



2022 年度  
第 14 号

# 体育市民連帯 ニュースレター

1  
体育市民連帯コラム  
コロナ 19 時代  
スポーツと身体活動の  
重要性

2  
薬物との戦い  
スポーツ界の  
生存がかかった課題

3  
英国首相  
トランスジェンダー、  
女子スポーツに  
出場すべきではない

4  
市体育会、  
現行法違反…  
被害訴えに  
「年俸不満のため」

5  
北朝鮮で  
「70 年代卓球女王」  
朴ヨンスンを扱った  
スポーツ連続ドラマ放映



大韓民国スポーツの  
根本的变化を  
皆さんと共に  
作って行きたいです  
体育市民連帯と共に  
していただけますか？

## 01 体育市民連帶コラム ホン・ドクギ 体育市民連帶執行委員長、慶尚国立大学体育教育科教授 コロナ 19 時代 スポーツと身体活動の重要性



2020 年 3 月、世界保健機関（WHO）のパンデミック宣言以降、新型コロナウイルス感染症（以下コロナ 19）は世界中を恐慌状態にした。国内の感染者数は 22 年 4 月になっても 1 日 20 万人を超え、日常回復が遅れている。コロナ 19 の長期化は室内生活体育施設の利用制限、屋外活動の萎縮などで人々の身体活動を減少させた。このため、全国民の身体的健康だけでなく憂鬱感、孤独、他人に対する警戒など心理的・社会的側面にも悪影響を与えており、市民の健康な生活に向けた対策が急がれる状況だ。

コロナ 19 による長い営業禁止と制限措置によって、体育施設業者も他の分野のように経済難の中で困難を強いられている。感染確定者数の増加に伴い、体育施設の閉鎖と再開を繰り返す単純な対策では、ウィズコロナ（with-corona）時代を賢明に対処することは難しい。世界保健機関（WHO）など国際医療団体は免疫力強化のために重強度運動を勧めている。余暇による身体活動は身体的健康だけでなく、精神的健康、社会的健康に寄与し、ウイルス感染に対する保護要因として作用する。したがって、安全に運動しながら免疫力を育てるスポーツ環境づくりが切実だ。コロナ 19 防疫対策が確定者数中心から重体・重症患者の管理センターに変化するにつれ、体育施設を単に高危険施設とみなすよりは、種目別特性、施設環境、利用実態などによって特化した防疫指針が適用されなければならない。

一方、コロナ 19 によるスポーツや身体活動対策についての議論が主に成人を中心に行われ、青少年を対象としたスポーツや身体活動への支援は相対的に少ない。コロナ 19 以降の青少年の暮らしを調査した統計庁の 2021 年度資料によると、身体活動はコロナ以前に比べて 17.6%減少し、睡眠時間とゲーム、インターネット利用時間は増加したことが分かった。特に、学校のオンライン授業により、青少年のゲームやスマートフォンへの依存など、スマート機器に接する時間が増加したことが分かった。青少年はコロナ 19 の影響に優先的に考慮すべき対象であり、子ども時代に形成された健康習慣は生涯を通して持続するため、体育教育は不可欠である。コロナ 19 によって学校の体育現場は屋外活動が制限された環境で多様なオンラインコンテンツを作り、遠隔授業と対面授業を間欠的に並行する方式で進めている。しかし、突然の環境変化に伴い、非対面スポーツや身体活動のための環境が整っていないのが実情である。青少年が積極的にスポーツと身体活動に参加できるよう支援策が用意される必要がある。

コロナパンデミックはスポーツ活動の萎縮を招いたが、一方ではどれだけ続くかわからない非対面時代のスポーツのための新しいニューノーマルパラダイムを開拓する機会でもある。ニューノーマルは「時代の変化に伴って新しく浮上する基準または標準」という意味だ。したがって、コロナ状況における非対面スポーツ活動に対する積極的な環境づくりが必要である。スポーツと身体活動は動きの欲求という人間固有の本性を最もよく現わす社会的な場だ。

スポーツと身体活動は、身体的健康増進および維持と肯定的な生活など、他のものにとって代わることのできない満足感を与える。汗を流しながら体を動かしながら好きな人たちと一緒にスポーツと身体活動を楽しむ経験は、人生の意味を探る学習活動であり、それ自体が大事だ。スポーツと身体活動に参加する

時、私たちは幸せと暮らしの充実さを体験する。いつのまにか春が近づいてきた。マスクは依然として窮屈だが、いつまでも制限された身体活動だけで生きることはできない。これからはニューノーマル時代の中でスポーツと身体活動を通じて積極的な健康増進とともに人生の幸せを取り戻すことができることを期待する。

## 02 スポーツ京郷 2022.04.09 [キム・セフンのスポーツ IN] 薬物との戦い、スポーツ界の生存がかかった課題



4月8日は世界ドーピング防止の日だ。禁止薬物を服用してはならないという趣旨で、世界ドーピング防止機構（WADA）が指定した。WADAは国際オリンピック委員会（IOC）によって1999年に設立された。五輪の歴史が100年近く経った時点だった。国際スポーツ界も薬物に対する認識が遅れている。今はWADAが認めた各国支部、委託機関は30カ所を超える。

韓国ドーピング防止委員会（KADA）は2006年に設立された。平昌五輪誘致準備のための一環だ。国際スポーツメガイイベントを開催するためには、開催国が国際水準禁止薬物検査・分析能力を備えなければならない。かつてIOCがドーピング検査を他の機関に委託したのとは異なり、今は開催国が禁止薬物検査および分析能力を自ら備える趨勢だ。

KADAは禁止薬物と「静かだが熾烈な戦争」を繰り広げている。毎年試合前、試合中に分けて専門選手とプロ選手を対象にドーピング検査を行う。ただ、全数調査は現実的にほとんど不可能だ。ランダムで行われる試合中の調査は波及力が莫大だ。抜き打ち検査で禁止薬物の服用が事実であることが明らかになれば、相当期間、選手活動禁止はもちろん引退まで甘受しなければならない可能性もある。運がなかったと片付けるには被害が大きい。

国内スポーツ界禁止薬物の服用状況は大丈夫だ。プロ球団はトレーナーを中心に指針をよく守っている。サッカーはドーピングが事実であることが明らかになれば、なんと4年間選手資格が停止される。サッカーは国際大会が少ないから、ドーピング指針を徹底的に守る。大韓体育会登録選手も、ボディビルなどを除いては、ドーピング規定をよく守る方だ。禁止薬物の服用を遮断することはスポーツ精神と価値を守ることだ。正々堂々たる競争、充実した準備及び訓練などはスポーツ精神に合致する。手段と方法を問わず結果だけを追求することは、スポーツマンシップを毀損する慣行として徹底的に消えなければならない。WADA、KADAが検査と懲戒よりは広報と教育に、事後処罰よりは事前予防に力を入れる理由だ。

韓国スポーツ界が国際的に禁止薬物で健全な所であっても、することがないわけではない。最近、たびたび現場では体育大学入試生禁止薬物服用疑惑がある。大学入試の実技テストを準備しながら薬を飲むという話だ。体育大学の入試生はドーピング検査の対象ではない。ドーピング検査が必要でも検査する行政力も資金力もない。また、国内スポーツ団体も禁止薬物に対して警戒心をさらに高めなければならない。これまでは、一部の選手または指導者が禁止薬物に関連したというニュースが伝えられた時、一時的にドーピング検査をしたのがすべてだった。普段から予防活動を地道に行う必要がある。

2019年、プロ野球選手出身の李ヨサンが、自分が運営する野球教室で専門選手を夢見る幼少年選手に男性ホルモンなどが含まれた薬物を販売した。李氏は指導活動の中断だけでなく、薬剤師法関連の重い懲戒ま

で受けた。同時に学生も最大4年選手資格停止処分を受けた。大人たちが自分の欲を満たすために学生たちに、してはならないひどい事をしたことでもたらした悲劇だ。親は知らなかったと善処を求めたが何も役に立たない。それを見逃し始めれば限りがなく、それを悪用する事例もありうるからだ。WADAとKADAの立場は同じだ。

禁止薬物の服用でスポーツを守ることは、スポーツ界全体が責任感を感じなければならないことだ。これはスポーツ価値はもちろん、選手生命、長期的にその選手の引退後の健康と死まで人生を守ることだ。このような業務を専担するKADAの力量を強化するとともに、スポーツ機関、球団、指導者、親、選手も薬物との戦いに参加しなければならない。相手に勝つ前に自分に勝たなければならない、自分に勝つためには薬物に勝つのがスポーツ精神の要だ。

出典：[https://sports.khan.co.kr/sports/sk\\_index.html?art\\_id=202204091245013&sec\\_id=530101&pt=nv](https://sports.khan.co.kr/sports/sk_index.html?art_id=202204091245013&sec_id=530101&pt=nv)

### 03 ソウル新聞 2022.04.07

#### 英国首相「トランスジェンダー、女子スポーツに出場すべきではない」



ボリス・ジョンソン英首相が男性から女性に性を変えたトランスジェンダーが女性スポーツ競技に出場してはならないという意見を明らかにした。ジョンソン首相の発言は、最近トランス女性サイクリストのエミリー・ブリッジスの国内大会出場が挫折した後、論議が起こった中で出た。

CNNによると、ジョンソン首相は6日（現地時間）、ハートフォードシャー・ウェルウィングガーデンシティの病院で取材陣に対し、「生物学的男性が女性スポーツ競技で競争しなければならないとは思わない」とし、「病院や刑務所、更衣室などに女性専用スペースがなければならないと思う」と話した。

ジョンソン首相は自分の発言が論争になり得ると認めた。彼は「私の考えが他の人と衝突するなら、一緒に解決していかなければならない」とし、「だからといって私が性別を変える人たちにそれほど同情しないという意味ではない。そのような決定を下す人々に最大限の愛と支持を送ることは重要だ」と説明した。

BBCによると、英国の性少数者団体「ストーンウォール」はジョンソン首相の主張が差別的だと反論した。ストーンウォールは「トランスジェンダーは他の人々と同様にスポーツの恩恵を受ける機会を得る資格がある」とし「トランスジェンダーに対する包括的な排除は根本的に不公平だ」と指摘した。

最近、英国では男子サイクリ大会で優勝した選手が女性に性転換し、女子大会に出場しようとしたことで論争が起きた。

トランス女性のエミリー・ブリッジスは今年1日、英国で行われたナショナル・オムニウム選手権女子部の試合に出場しようと申請したが、英国サイクリ協会はこれを受け入れなかった。

ブリッジスは2020年10月、トランスジェンダーであることを明らかにし、ホルモン治療を通じて女性にアイデンティティを変えた。最近、男性ホルモンのテストステロン数値が下がり、出場を申し込んだ。

英国サイクリ連盟は試合前の1年間、テストステロン数値が血液11当たり5ナノモル（nM:1モルの1000分の1）以下に維持されれば、女子大会出場を認める。



ブリッジスは規定を満たしたが、連盟は彼の出場を許さなかった。ガーディアンは、ブリッジスが男性サイクル選手として登録されており、この身分が満了するまでは女性として出場できないというのが不許可の事由だったと報じた。

ブリッジスは声明を通じて「誰もありのままの姿と自分が愛するスポーツに参加することの間に選択を強要されてはならない」とし、英国のマスコミが自分を苦しめ悪魔化したと批判した。

ブリッジスは先月、グラスゴーで開かれた英国大学選手権大会に男子部の試合に男子として最後に出場して優勝した。しかし、性転換ホルモン療法を受けていた昨年5月に行われた男子部の試合では45人のうち43位に止まり、同年9月に開かれたウェールズナショナルチャンピオンシップロードレースでは優勝者に12km遅れを取り、最下位から2番目の記録にとどまった。

米国でもトランス女性の女子大会出場が論争的だ。

2019年からホルモン療法で性転換したトランス女性水泳選手リア・トーマスは先月、米アトランタで開かれた米大学スポーツ協会（NCA）主催の女子自由形500ヤード（457.2m）競技で優勝した。2020東京五輪女子400メートル個人メドレー銀メダリストのエマ・ウェイアントの2位記録より1秒75速かった。

米国水泳協会は今年2月、トランスジェンダー選手のホルモン数値要件を強化したが、NCAはシーズン中に新規定を適用するのは不当だと判断し、トーマスの出場を認めた。

フロリダ州のロン・ド・サンティス知事は、NCAAが女性スポーツを破壊していると批判し、2位のウェイアントを大会優勝者と認めるという声明を発表した。

出典：[https://www.seoul.co.kr/news/newsView.php?id=20220407500095&wlog\\_tag3=naver](https://www.seoul.co.kr/news/newsView.php?id=20220407500095&wlog_tag3=naver)

## 04 釜山 MBC 2022.04.06

### 市体育会、現行法違反… 被害訴えに「年俸不満のため」



◀アンカー▶

釜山市体育会に関する速報を続けます。

ある実業チーム監督のセクハラ・パワハラ疑惑に対する釜山 MBC 報道に、釜山市体育会は、このような被害の訴えが年俸交渉のためだったという立場を出しました。

調査は去る1日になって着手しましたが、これは現行法違反です。

チョ・ミンヒ記者が報道します。

▶レポート▶

釜山 MBC の報道以降、釜山市体育会が送ってきた文書です。

被害選手たちの問題提起が「再契約と年俸策定」による「監督との不和」から始まったと指摘しました。

選手たちが「年俸交渉時期」に問題を提起したという点を強調しました。

<釜山市体育会関係者>

「(選手たちが問題提起した) 時期が絶妙だったと私は判断します。再契約になるから選手と監督との関係が良くなったと私たちは考えたのです」。

5年前から続いてきたセクハラから休暇署名の強要、契約過程上のパワハラまで…。

被害選手だけで9人です。

事情がこうなのに、「年俸不満」が原因だということです。

個人的に被害を訴えずに、連盟を通じて一緒に対応した点を問題視しています。

<釜山市体育会関係者>

「(定例アンケート調査を行った) その時は、実はこの内容が出てません。 何故これを連盟に不満を吐露したのか、これは行政手続きではないと判断します。」

しかし、昨年、重量挙げチームの集団意見表明に沈黙していた理由は説明できませんでした。

<釜山市体育会関係者>

「この部分は私たちが調査しなかった部分です。」

釜山市体育会は先月 31 日、釜山 MBC の取材が始まり、選手たちが嘆願書を提出する前までどんな措置も取っていません。

これは現行法違反です。

昨年施行された別名「チェ・スクヒョン」法は、人権侵害の要素を知り、又は疑いがある場合、スポーツ倫理センターや捜査機関に届け出る義務を明示しているからです。

<釜山市体育会関係者>

「私たちが独自調査をして大韓体育会や上位法に提訴できる部分がありますが、それ(国民体育振興法改正案)までは考えられませんでした。」

チャン・インファ釜山市体育会長は、故チェ・スクヒョン選手事件直後の 2020 年 7 月、暴力やパワハラなど、体育界の人権侵害について強硬対応するとし、「ワンストライクアウト制」を約束したことがあります。

MBC ニュースチョミンヒです。

出典：[https://busanmbc.co.kr/article/1\\_1WDAofNeIgeNPF\\_ftH](https://busanmbc.co.kr/article/1_1WDAofNeIgeNPF_ftH)

## 05 聯合ニュース 2022. 04. 09

### 北朝鮮で「70 年代卓球女王」朴ヨンスンを扱った新スポーツ連続ドラマ放映



北朝鮮が、1970 年代に世界卓球大会を制覇し、「卓球女王」に選ばれた朴ヨンスンの生涯をモチーフにした新しいドラマを公開した。朝鮮中央テレビは今月 3 日、長編実話小説『消えぬ彗星』をもとに制作したテレビ連続ドラマ『最後の一粒』第 1 部を初めて放送した。

ドラマは 1975 年 2 月 15 日、インドのコルカタ世界卓球選手権大会の準々決勝で、韓国と北朝鮮が競った女子シングルス 5 セットの終盤の場面で始まる。

当時、準々決勝で北朝鮮の朴ヨンスン選手が韓国のチョン・ヨンスク選手に 16 対 20 でリードされていた決定的な瞬間を集中的にスポットライトを当て、実際の試合中継を連想させる英語解説とスローモーションで飛んでいくピンポン玉、選手たちに溜まった汗と観衆の歓呼などを交差編集して緊迫感を高めた。

当時は 21 点を先に取れば 1 セットを獲得し、5 戦 3 勝制を適用していた。 2 人の選手がそれぞれ 2 セットずつ獲得したので、あと 1 点を奪われれば韓国が準決勝に進出する状況だった。

このような絶体絶命の瞬間に「ピンポン玉一粒の重さがどれくらい分かるか」というナレーションが流れ、画面は1960年代の朴ヨンスン幼年期に戻り、<sup>ピョンアンブクトサクサングン</sup>平安北道朔州郡の山里で体育舞踊（体操）をしていた人民学校（小学校）の生徒がどのように卓球ラケットを初めて持つようになったかを見せている。

朴ヨンスンは軍体育館で学校対抗戦で行った卓球競技で自分の学校が負けると、悔しさから卓球小組に入るようになり、母親の反対の中で1ヵ月の期限を得て山で卓球ラケットを千回振り、左手卓球選手に育てようとする監督の督励の中、ご飯も左手で食べながら練習に邁進する。

しかし進路を決める試合で大きくリードされると、最後の「一球」のチャンスが残っているにもかかわらず、卓球ラケットを下ろして出場する姿で第1部を終え、好奇心をそそった。

北朝鮮が2022年になって50年前の人気スポーツスターを再び想起するドラマを制作した点が注目される。

特に、南北関係が硬直した状況で、1975年度当時、決勝戦ではなく南北が対戦した準々決勝でドラマを始めたという点も注目される。当時、朴ヨンスンは第5セットで23対21で勝利した。

朴ヨンスンは1975年と1977年の世界卓球選手権大会女子個人戦で連続優勝し、各種国際大会で金メダル15個を含むメダル37個を獲得し、「労力英雄」の称号を受けた人物で、北朝鮮の代表的なスポーツスターだ。

スポーツ競技が通常、愛国心鼓吹の役割を果たすだけに、北朝鮮が韓国を破って中国とソ連など世界的な強者を退け、1位になった当時の試合とその中心にいた選手をドラマ化し、住民の団結を図る狙いがあると解釈される。

出典：<https://www.yna.co.kr/view/AKR20220408128000504?input=1195m>

## 06 週刊スポーツニュース

「教育さえ強化すれば韓国スポーツは禁止薬物清浄地域になれる」。金クムピョン KADA 事務総長

[https://sports.khan.co.kr/sports/sk\\_index.html?art\\_id=202204091245003&sec\\_id=530101&pt=ny](https://sports.khan.co.kr/sports/sk_index.html?art_id=202204091245003&sec_id=530101&pt=ny)

伊当選人、IOC 委員長との電話インタビューで「国際スポーツ大会ロシア参加不可支持」

[https://biz.chosun.com/policy/politics/2022/04/08/FF2F6FYSDNGPDCUPVE6X4Y2NSU/?utm\\_source=naver&utm\\_medium=original&utm\\_campaign=biz](https://biz.chosun.com/policy/politics/2022/04/08/FF2F6FYSDNGPDCUPVE6X4Y2NSU/?utm_source=naver&utm_medium=original&utm_campaign=biz)

「世界選手権初の銀メダル」チーム・キム、女性スポーツ大賞3月 MVP

<https://www.edaily.co.kr/news/read?newsId=01269366632294152&mediaCodeNo=258>

e スポーツ協会、文体部指定「e スポーツ施設」新規募集

[https://newsis.com/view/?id=NISX20220405\\_0001821107&cID=10406&pID=13100](https://newsis.com/view/?id=NISX20220405_0001821107&cID=10406&pID=13100)

[光州南区ニュース]アーチェリースポーツクラブ育成…5年間毎年1億ウォンずつ

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20220404103100054?input=1195m>

木浦海洋大学、海洋スポーツ選手団創設…夢を広げる

<https://view.asiae.co.kr/article/2022040815270804091>

忠州市、忠州商工会議所と障害者体育選手就業支援協約

<https://www.newsl.kr/articles/?4641095>

浦項市多目的体育施設相次いで竣工…●生活の質向上の先頭に

[https://newsis.com/view/?id=NISX20220406\\_0001823557&cID=10810&pID=10800](https://newsis.com/view/?id=NISX20220406_0001823557&cID=10810&pID=10800)

旌善郡、公共体育施設拡充事業に 163 億ウォンを投入

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20220405058600062?input=1195m>

## 体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。

私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と  
福祉実現のために努力しています。  
皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための  
体育市民連帯活動に強固な土台となります。  
体育市民連帯会員として力になろうと  
される方は下の口座に後援をお願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

### INFOMATION

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳 : 佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fep@gmail.com

週刊ニュースレターバックナンバー (資料室) <http://www.yg.jpn.org/sportscm/index.html>